

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 20 日現在

機関番号：31302

研究種目：基盤研究 (B)

研究期間：2008~2011

課題番号：20320083

研究課題名 (和文) 日本人英語学習者の文法能力発達段階の解明および文法指導に関する第二言語習得研究

研究課題名 (英文) Japanese EFL learners' acquisition of grammatical competence and effects of second language instruction on the development of L2 grammar

研究代表者

村野井 仁 (MURANOI HITOSHI)

東北学院大学・文学部・教授

研究者番号：20275598

研究分野：第二言語習得研究

科研費の分科・細目：言語学・外国語教育学

キーワード：(1) 応用言語学 (2) 英語教育学 (3) 第二言語習得 (4) 文法習得
(5) 言語テスト (6) 指導効果 (7) 認知的 SLA 研究 (8) 生成文法的 SLA 研究

1. 研究計画の概要

本研究の第1段階では、日本人英語学習者の英語文法能力がどのような段階を踏んで発達するのかを学習者の第二言語使用データを記述・分析し、なぜそのような発達段階が現れるのかを第二言語習得(second language acquisition/SLA)研究の知見によって説明する。本研究の第2段階では、実証的に明らかにされた文法発達がどのような外的要因によって促進されるのかを調査する。教室でのインプットおよび文法指導が、日本人英語学習者の文法発達にどのような効果を与えるのかを第二言語習得研究の成果に基づきながら実証的に検証する。

2. 研究の進捗状況

平成 20 年度、平成 21 年度には、第二言語文法習得に関する先行研究、関連研究を精査することができた。その成果は下記の 2 冊の図書に結実している。特に、『詳説第二言語習得研究』(研究社)においては、研究代表者と研究分担者がそれぞれの研究領域としている認知的 SLA 研究および言語理論に基づく SLA 研究に関して、特に文法の習得に焦点を当てながら、これまでの SLA 研究の知見を批判的な議論も加えながら紹介し、今後の研究の方向性を議論している。SLA 研究

の発展に貢献しうる業績がこの科学研究から生まれたと考えている。

平成 22 年度には、実証的なデータを集めており、最終年度に分析を完了できる予定。文法習得の発達段階のみならず、文法指導の効果に関する実証的研究も計画通り行っている。

3. 現在までの達成度

文法能力発達段階研究に関しては、包括的な文献研究を行い、予定した課題が達成されている。文法発達に関するデータも研究代表者と研究分担者が異なる角度(生成文法に基づくアプローチ、認知的アプローチ、教室 SLA 的アプローチ)から実証的研究を実施してデータを収集しており、計画通りに進められている。

年度ごとの研究計画は予定通り進められている。

4. 今後の研究の推進方策

最終年度である平成 23 年度は、これまでに行った実証的研究の成果を統合して、日本人英語学習者の文法習得についての総合的な知見をまとめることになる。4 年間の研究において、もっとも刺激的な作業が予定されているため、活発な研究活動が行われること

は間違いない。

その成果を学会発表および論文発表によって公開していく予定である。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

村野井仁「アウトプットと第二言語習得」『東北学院大学論集英語英文学』第95号, 2011, 51-64

村野井仁「インプットとアウトプットをつなぐ教室中心の授業—教室 SLA 研究からの示唆」『英語教育』57巻12号, 2009, 31-33.

白畑知彦「小学生の英語能力調査」『中部地区英語教育学会紀要』2009, 173-180.

白畑知彦「生成文法理論の外国語教育へ応用を考える」『言語』第37巻2008, 60-65.

[学会発表] (計1件)

村野井仁「インプットからアウトプットにつながる英語授業の有効性—第二言語習得の認知プロセスの観点から—」全国英語教育学会全国大会2009年8月9日鳥取大学

[図書] (計2件)

白畑知彦・若林茂則・村野井仁『詳説第二言語習得研究—理論から研究法まで』研究社2010, 300ページ

白畑知彦・富田祐一・村野井仁・若林茂則『英語教育用語辞典改訂版』大修館書店2009, 377ページ

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]
なし